

参考資料- 1

平成26年度 中流左岸地域協議会資料

(1) 資料1 平成25年9月水害による淀川河川公園の被災状況

平成26年度第1回淀川河川公園中流左岸地域協議会
平成26年9月18日
資料1

平成25年9月水害による
淀川河川公園の被災状況



平成26年8月水害による 淀川河川公園の被災状況

平成26年8月水害による淀川河川公園の被災状況 5



平成26年8月水害による淀川河川公園の被災状況 6



平成26年8月水害による淀川河川公園の被災状況 7

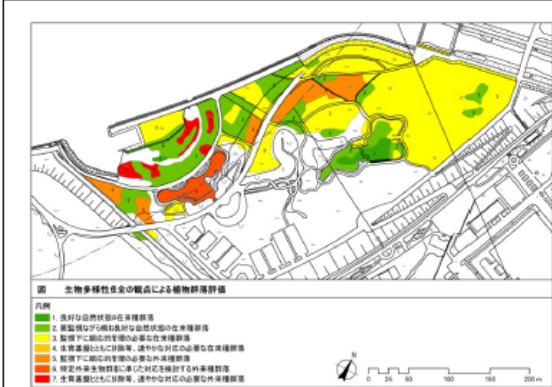


(2) 資料2 枚方地区の整備の進捗について

枚方地区の整備の進捗について（多自然池・ジャブジャブ池・流域自然園）

平成26年度第1回淀川河川公園中流左岸地域協議会
平成26年9月18日
資料2（0916案）

1. 設計検討の基本方針

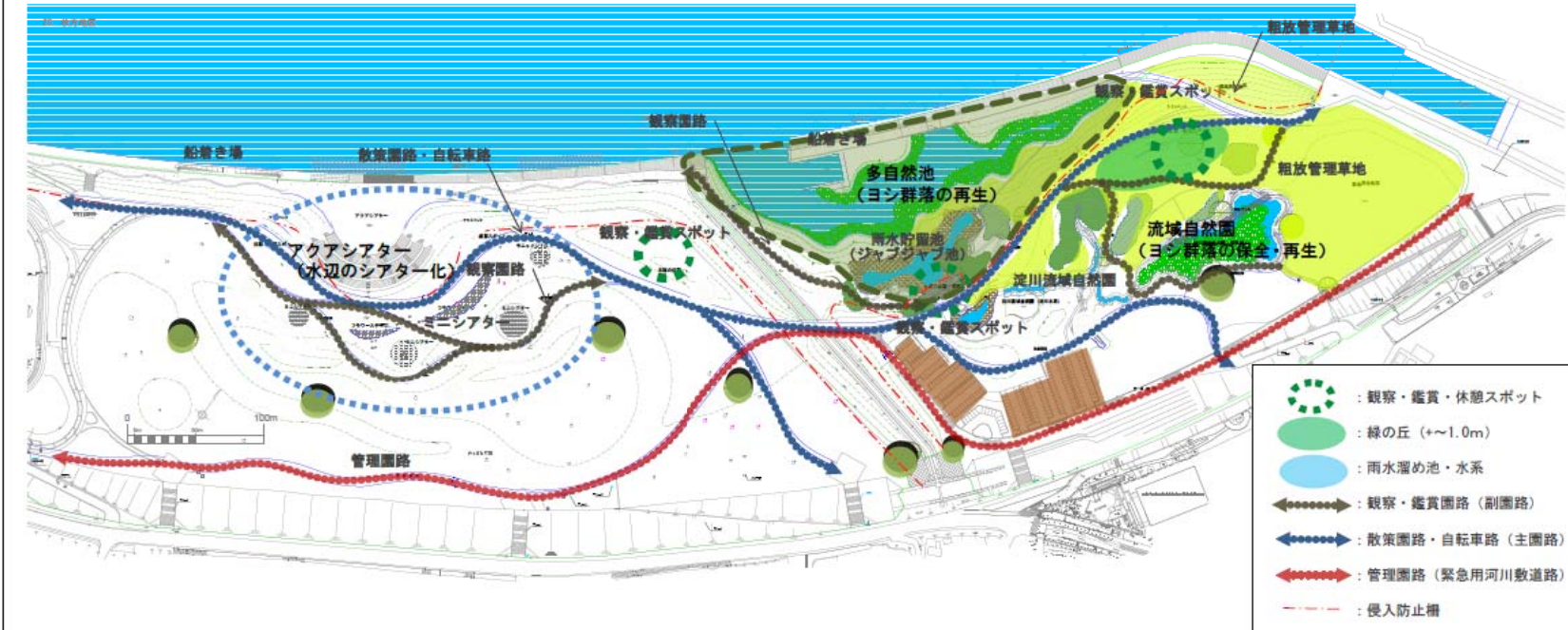


〈 アクアシアター周辺 〉

- ① アクアシアターは、広場や観覧席を存置し、催し広場としての機能やシンボリック景観性の保全・活用を図る。
- ② 噴水池については、一部水景を活かしながらミニシアターとして一体に大小幅広い催しニーズに対応した利用を促し、稼働率向上を図る。
- ③ 川への展望や休憩により、水辺環境の魅力向上と河川環境に親しみ・楽しむことのできる環境づくりを行う。

〈 多自然池・流域自然園周辺 〉

- ① 流域自然園からジャブジャブ池に至る既存施設を活かし、公園から河川への雨水による水系再生を図る。
- ② 現状の植生を踏まえ、河川環境にふさわしい植生目標を設定し、これに向けた基盤整備と維持管理の方向性の設定を図る。
- ③ 多自然池周辺は、外来種を取り除いた上でヨシ群落再生を目指し切り下げを実施する。ジャブジャブ池は上流からの雨水を貯留し多自然池へと導き、水辺環境の維持向上に繋げる。
- ④ 河川等周辺環境の観察や展望を楽しめるスポット形成により、水辺環境の魅力向上と河川環境に親しみ・楽しむことのできる環境づくりを行う。



2. 植物群落評価図

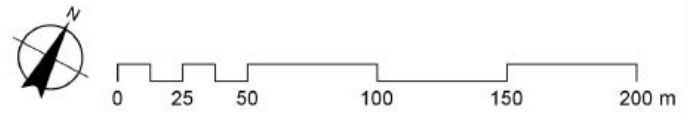


図 生物多様性保全の観点による植物群落評価 — 枚方地区

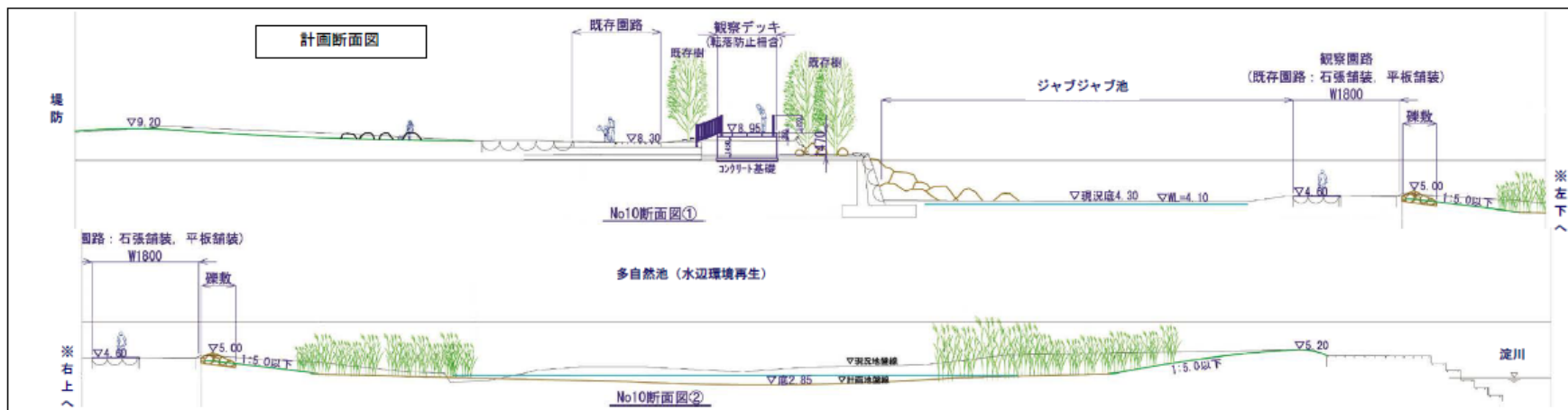
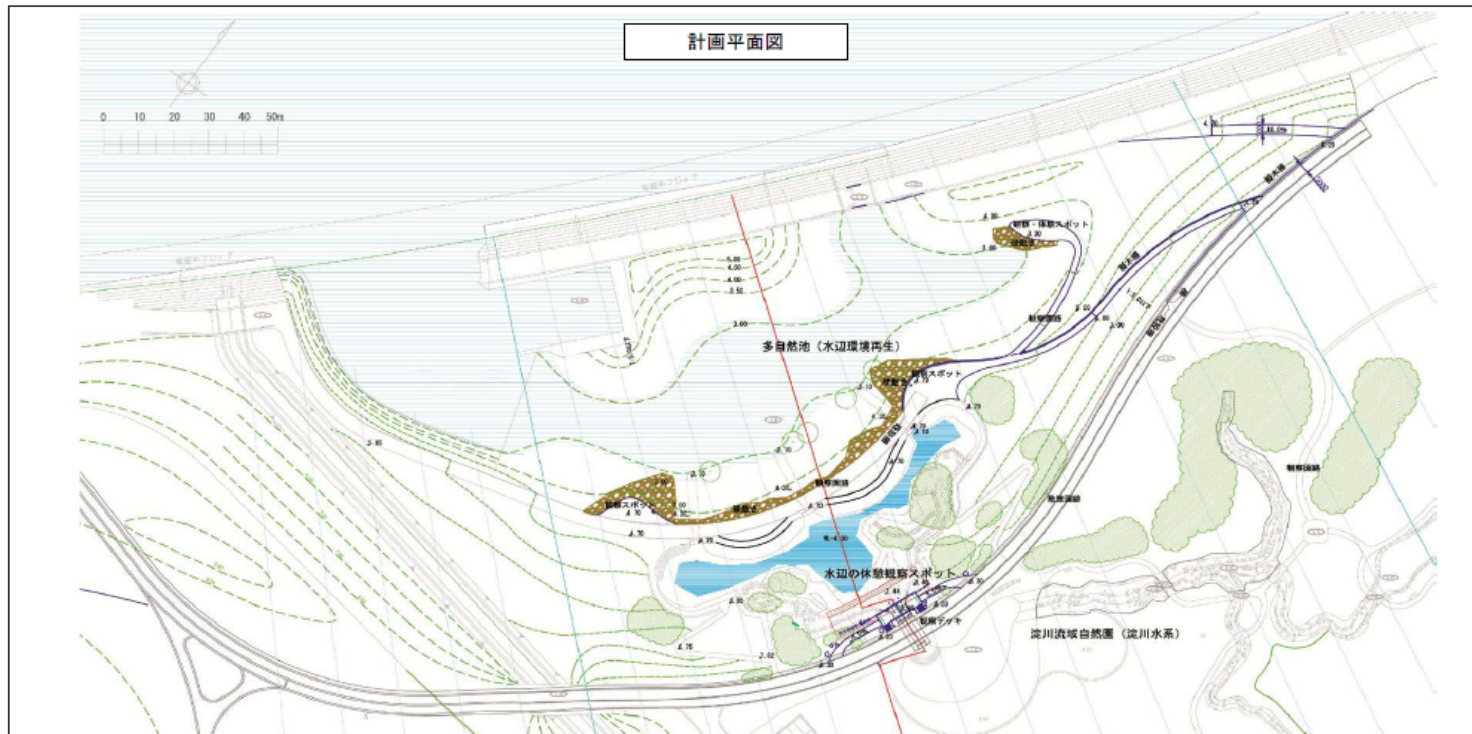
凡例

- 1. 良好な自然状態の在来種群落
- 2. 要監視ながら概ね良好な自然状態の在来種群落
- 3. 監視下に順応的管理の必要な在来種群落
- 4. 外来種抜き取り等、速やかな対応の必要な在来種群落
- 5. 監視下に順応的管理の必要な外来種群落
- 6. 特定外来生物群落に準じた対応を検討する外来種群落
- 7. 生育基盤とともに排除等、速やかな対応の必要な外来種群落

- その他: 植栽地
- 植栽樹林
- 人工草地



3. 計画平面図・断面図
 (多自然池・ジャブジャブ池)



平成26年度第1回
淀川河川公園中流左岸地域協議会
平成26年9月18日
資料3

点野の水辺づくり ワークショップ 開催報告

開催概要

1

日時：平成26年 9月 14日（日）

現地見学会 : 11:00～12:00

ワークショップ : 13:30～16:20

会場：摂南大学 寝屋川キャンパス 7号館 第5会議室

参加者数：35名

参加者の所属団体：ねや川水辺クラブ、淀川愛好会、
摂南大学エコシビル部、淀川管内
河川レンジャー その他

1. 準備会議の開催

開催日・会場：
平成26年 7月 9日（水）
摂南大学 地域連携センター

準備会議メンバー：8名
（ねや川水辺クラブ、淀川愛好会、
摂南大学エコシビル部、寝屋川市自然
を学ぶ会、淀川管内河川レンジャーの
代表格の方）

<検討事項>

- ・ワークショップの開催方針
- ・ワークショップの広報の進め方

広報チラシ

従来の点野の水辺のあり方、水辺利用の進め方について、河川利用を利便していただく市民の皆様と意見交換を行う「点野の水辺づくりワークショップ」を開催します。

テーマ
○点野の水辺 こうせたらいいね
○点野の水辺 いいところ、わるいところ

2014年9月14日（日）13:30～16:00
摂南大学堺豊川キャンパス、7号館 第5・第6会議室
水に汚染の恐れは、当日午前、点野の水辺（点野自然・点野ランド）を散策しましょう。

アクセス
●JR東海道線「寝屋川」駅（南出口）から
豊能バスに乗り換え「摂南大学」停留所下車
●JR東海道線「大宮」駅（北口）からJR東海道線「大宮」駅まで徒歩15分
●JR東海道線「大宮」駅、JR東海道線「大宮」駅から
豊能バスに乗り換え「摂南大学」停留所下車

お申し込みは、裏面をごらんください。【9月8日（日）6時】

広報ねやがわ
(9/1号)

▽日時 9月14日（日）午
後1時30分～4時
▽場所 摂南大学豊屋川
キャンパス7号館第5・第
6会議室
※希望者は事前に点野砂
州・点野わんなどを散策しま
すII写真
▽対象 点野の水辺を訪れ
たことがあり、淀川の水辺

点野の水辺づくり
ワークショップ



利用に關心のある小学校4
年生以上の人
申込 はがきまたはFAX
に住所、氏名、電話番号、
散策を希望するときは「散
策参加」を書いて9月8日
（月）消印有効までに
淀川河川事務所河川公園課
計画係 2773-1191校
方市新町二丁目2番10号、
FAX 843-0910
※くわしくは受付後にはが
きでお知らせします。
国土交通省淀川河川事
務所河川公園課計画係（☎
843-28861）または
市役所水・みどり室

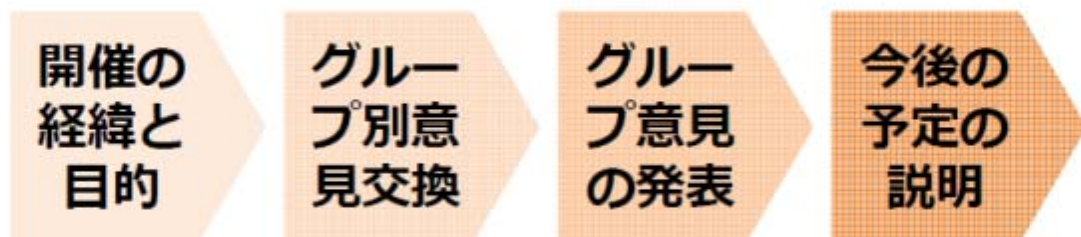
〈現地見学会〉



〈ワークショップのテーマ〉

- ① 点野の水辺 こうなったらいいな
- ② 点野の水辺 いいところ、わるいところ

〈ワークショップの構成〉



＜意見交換＞



Aグループ

Bグループ



＜意見交換＞



Cグループ

Dグループ



＜意見発表＞



＜主なご意見＞



<主なご意見>

点野の水辺 こうなったらいいな

- ・ 日常的に砂州、水辺に行けるようにしたい
- ・ ワンドやたまりの再生
- ・ ワンドの手前に船着き場があればよい
- ・ 高水敷を含む切り下げ
- ・ かつての水制の復活（展示）
- ・ イベントの定着などのソフト面の充実 等

<主なご意見>

点野の水辺 いいところ

- ・ 子供が遊べる水辺がある
- ・ 貴重な生態系がある、野鳥が見られる
- ・ 管理道が近いので人の目に触れやすい 等

点野の水辺 わるいところ

- ・ 外来種（ブラックバス等）が多い
- ・ ゴミが多い
- ・ ワンドが釣り人に占有されている 等

＜今後の流れ＞

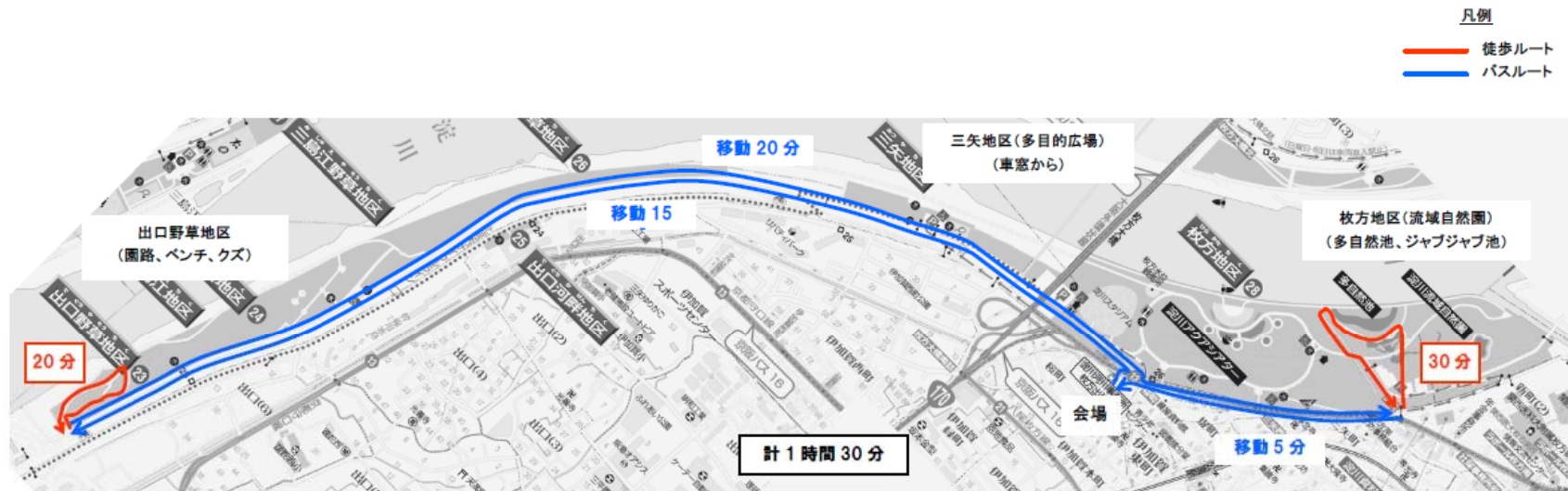
- 点野の水辺づくりワークショップを今後も継続して開催
- 次回は、ご意見を踏まえた点野野草地区の再整備の方向性を提示
- 将来は、再整備後の管理運営の進め方の議論に展開

(4) 資料4 淀川河川公園の野草地区について

淀川河川公園の野草地区について

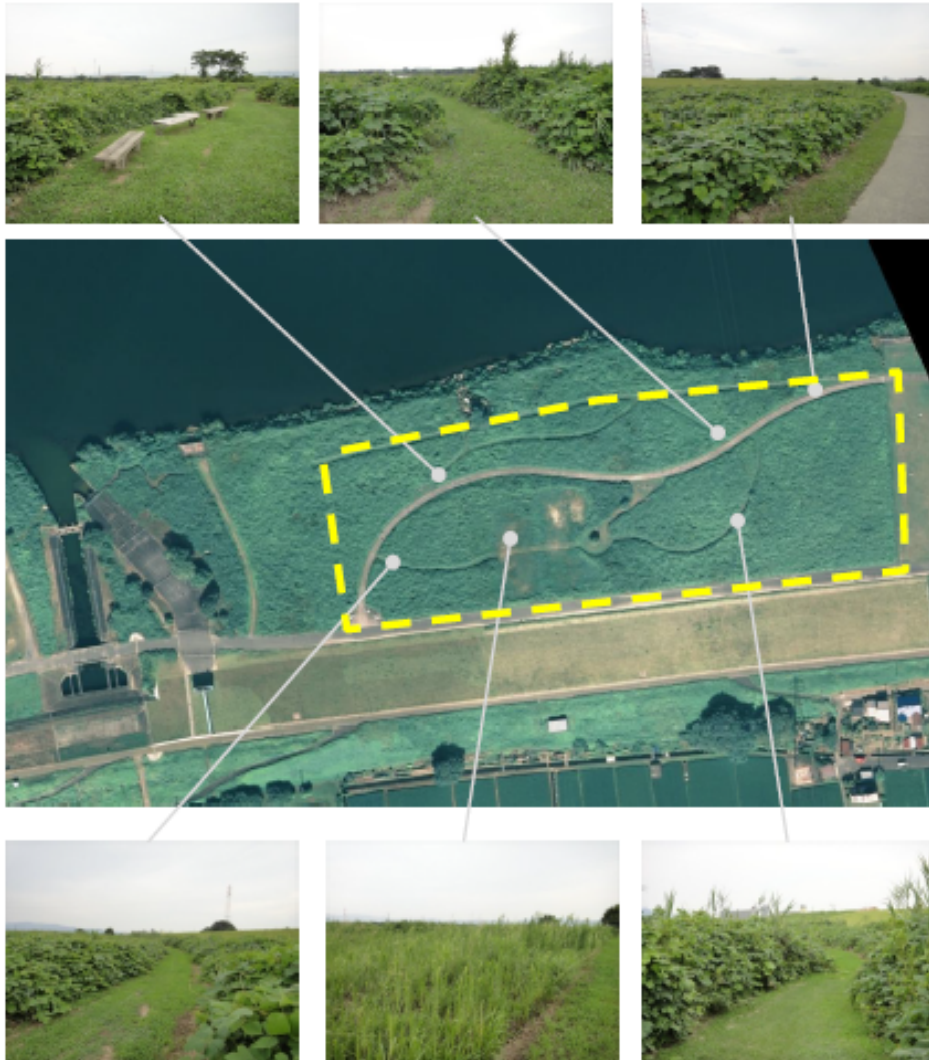
平成26年度第1回淀川河川公園中流左岸地域協議会
平成26年9月18日
資料4

1. 野草地区の現地観察ルート



2. 野草地区の現状

(1) 出口野草地区



(2) 伊加賀野草地区

